

学校関係者評価報告書（2020年度）

前橋医療福祉専門学校

学校関係者評価報告書

この学校関係者評価報告書は、前橋医療福祉専門学校の
学校関係者評価委員会の結果を記したものである。

令和3年6月28日

校長 横田 明子

自己点検・評価責任者 大島 俊宏

目 次

I. 学校関係者評価の概要と実施状況

1. 学校関係者評価の目的
2. 学校関係者評価の基本方針
3. 学校関係者評価委員名簿
4. 学校関係者評価委員会実施日時
5. 学校関係者評価方法

II. 学校関係者評価結果

1. 教育理念・目標
2. 学校運営
3. 教育活動（重点取組）
4. 学修成果
5. 学生支援
6. 教育環境
7. 学生の受入れ募集（重点取組）
8. 財務
9. 法令等の遵守
10. 社会貢献・地域後見
11. 国際交流

I. 学校関係者評価の概要と実施状況

1. 学校関係者評価の目的

自己点検・自己評価結果の客観性・透明性を高めると共に、学校関係者評価委員会の設置により継続的な連携協力体制を確保し、学校運営の更なる改善を図ることを目的とする。

2. 学校関係者評価の基本方針

学校関係者評価は、自己点検・評価報告書を基に「専修学校における学校評価ガイドライン」に則って実施することを基本方針とする。

3. 学校関係者評価委員会 出席者

区 分	氏 名	所 属 (備 考)
業界関係者	八木 啓輔	住宅型有料老人ホーム花みづき新町駅前 施設長
卒業生	菊地 圭子	前橋医療福祉専門学校 医療秘書学科 卒業生
保護者	佐藤 亜矢	前橋医療福祉専門学校 作業療法学科1年 保護者

※敬称略

4. 学校関係者評価委員会実施日時

実施日時：令和3年6月14日（月） 13：00～17：00

場 所：前橋医療福祉専門学校 大研修室

5. 学校関係者評価方法

2020年度の自己点検・自己評価報告書に基づき、評価項目の結果および課題、改善方策について以下の視点から評価を行った。なお各評価は4段階に区分している。

①自己点検・自己評価結果が適切かどうか

②背景や課題への認識が適切かどうか

③改善方策としての取組みが適切かどうか

(適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1)

※自己点検・自己評価についても同様に4段階評価となる。

II. 学校関係者評価結果

1. 教育理念・目標

(自己点検・自己評価における評価)

評価項目	4段階評価
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
・学校における職業教育の特色は何か	4
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	3
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3

(自己点検・自己評価における課題認識や改善方策)

教育理念、育成人材像は定めているものの、学生・保護者等への周知は課題に挙がる。

また、進歩する医療福祉業界に対応できる時代に応じた育成人材像を学科毎に明確化していく必要がある。

今後も教職員が理念・目的を共有した上で、新型コロナウイルス感染症拡大の状況ではあるが、学校行事等で学生や保護者に教育理念、育成人材像の理解を促すとともに高校教員や医療福祉機関に対しても周知する。更に就職先や実習先からの情報収集により社会から求められるニーズを把握し、そのニーズに応えられる育成人材像等の情報発信に一段と取組むことで更なる周知を図り、本校に対する独自のイメージを明確化させたい。

(学校関係者評価委員会における評価)

評価視点	4段階評価
① 自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
② 背景や課題への認識が適切かどうか	4
③ 改善方策としての取組みが適切かどうか	4

(学校関係者評価委員会からのご意見)

本年度は、新型コロナウイルスの影響で前年度との比較は難しいが自己評価は妥当であるとの評価を受けた。

2. 学校運営

(自己点検・自己評価における評価)

評価項目	4段階評価
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
・運営方針や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3
・人事、給与に関する規定等は整備されているか	4
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

(自己点検・自己評価における課題認識や改善方策)

これからも変わらない教育の質を確保する為、効率的な組織運営、人的資源管理は必須である。また学校法人に求められる役割は今後も増えていくことを認識し、全ての教職員が今以上の能力発揮ができるような環境を管理職中心につくり上げていきたい。

学校の取り組みや教育活動等をホームページや SNS で発信することで業界や地域社会等に広く理解を促していきたい。

(学校関係者評価委員会における評価)

評価視点	4段階評価
① 自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
② 背景や課題への認識が適切かどうか	4
③ 改善方策としての取組みが適切かどうか	4

(学校関係者評価委員会からのご意見)

各項目の評価について、委員からの意見・指摘等はなく、自己評価が妥当であるとの評価を受けた。

3. 教育活動（重点取組）

（自己点検・自己評価における評価）

評価項目	4段階評価
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	3
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	3

（自己点検・自己評価における課題認識や改善方策）

現状、教員の指導力には個人差があり、資質向上に向けた取組状況についても課題と判断。

その為、指導力に長ける教員を幅広く募集するだけでなく、個々の教員に合った学内外の研修や他教員の授業見学を積極的に設けるなど教員の資質向上に努め、より高い水準の指導を目指していきたい。

(学校関係者評価委員会における評価)

評価視点	4段階評価
① 自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
② 背景や課題への認識が適切かどうか	4
③ 改善方策としての取組みが適切かどうか	4

(学校関係者評価委員からのご意見)

教職員の研修に関しては、キャリアパスの観点も考慮し計画的に実施されるのが望ましいとのご意見があった。各項目の評価については、妥当であるとの評価を受けた。

4. 学修成果

(自己点検・自己評価における評価)

評価項目	4段階評価
・就職率の向上が図られているか	3
・資格取得率の向上が図られているか	3
・退学率の低減が図られているか	3
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

(自己点検・自己評価における課題認識や改善方策)

国家試験合格率の向上は学科にもよるが重要課題と捉えている。対策ソフト活用や補講実施だけではなく、早期の国家試験準備に向けた動機付けを学校全体で取組んでいきたい。

退学者数、退学率ともに改善はみられるが今後も学習や学校生活に対するきめ細やかなフォローやサポート体制を見直すなどの対策を講じる。特に1年次の退学者が多いことから入学試験時点や入学前教育からの対応を行うことで退学者数の減少を図る。

(学校関係者評価委員会における評価)

評価視点	4段階評価
① 自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
② 背景や課題への認識が適切かどうか	4
③ 改善方策としての取組みが適切かどうか	3

(学校関係者評価委員からのご意見)

国家試験合格率については、合格率向上のための尽力は窺えるが、学校の評価を決めてしまう部分もあるので、今後もしっかりと取り組んでほしいとのご意見であった。

退学者については、入学動機の強弱、入学後の学習や学校生活への適応等、退学の原因はさまざまであるが、記録や分析をしっかりと行い、情報共有の仕組みを積極的、効果的に利用して、引き続き防止活動を進めてほしい。また、入学時のミスマッチを防ぐことも大きな要因と思われるので、オープンキャンパス等においても引き続き工夫をしてほしいとのご意見をいただいた。

5. 学生支援

(自己点検・自己評価における評価)

評価項目	4段階評価
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
・学生相談に関する体制は整備されているか	4
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
・学生の生活環境への支援は行われているか	3
・保護者と適切に連携しているか	4
・卒業生への支援体制はあるか	3
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	2

(自己点検・自己評価における課題認識や改善方策)

教育訓練給付や修学支援制度により教育環境や経済的な支援体制の整備は進むも、キャリア教育・職業教育の点では課題が残る。広報活動を通じてキャリア教育・職業教育における連携校を増やすことで教育体制等を充実させ、本校への進路希望者の増加を図りたい。

(学校関係者評価委員会における評価)

評価視点	4段階評価
① 自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
② 背景や課題への認識が適切かどうか	4
③ 改善方策としての取組みが適切かどうか	3

(学校関係者評価委員会からのご意見)

キャリア教育・職業教育を行う連携校を今後も増やし、加えて地域の産業・社会との連携・交流を一層深めることで教育活動等を充実させることが必要と考えられるとのご意見であった。

6. 教育環境

(自己点検・自己評価における評価)

評価項目	4段階評価
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について 十分な教育体制を整備しているか	4
・防災に対する体制は整備されているか	3

(自己点検・自己評価における課題認識や改善方策)

施設・設備の経年劣化は課題であり、早期の発見・導入により最新の施設・設備へと随時更新していきたい。

(学校関係者評価委員会における評価)

評価視点	4段階評価
① 自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
② 背景や課題への認識が適切かどうか	4
③ 改善方策としての取組みが適切かどうか	4

(学校関係者評価委員からのご意見)

各項目の評価について、委員からの意見・指摘等はなく、自己評価が妥当であるとの評価を受けた。

7. 学生の受入れ募集（重点取組）

（自己点検・自己評価における評価）

評価項目	4段階評価
・学生募集活動は、適正に行われているか	3
・学生募集活動において、教育成果は伝えられているか	3
・学納金は妥当なものとなっているか	3

（自己点検・自己評価における課題認識や改善方策）

学生募集活動は本校の重点取組となっており、学科間での定員充足率の格差が課題となっている。今後に向けては複数媒体を活用し、各学科の特色等の情報を発信し、認知向上に努め、新型コロナウイルスの影響はあるものの高校訪問の強化等を行いながら、幅の広い学生募集活動を進めていきたい。

（学校関係者評価委員会における評価）

評価視点	4段階評価
①自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
②背景や課題への認識が適切かどうか	4
③改善方策としての取組みが適切かどうか	4

（学校関係者評価委員からのご意見）

自己評価が妥当であるとの評価を受けた。少子化や医療福祉への進学者減少の影響で厳しい状況となっているが、今後もさまざまな施策を行い、学生募集活動を行ってほしいとのご意見をいただいた。

8. 財務

(自己点検・自己評価における評価)

評価項目	4段階評価
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
・財務について会計監査が適正に行われているか	4
・財務情報公開の体制準備はできているか	2

(自己点検・自己評価における課題認識や改善方策)

今後の学生募集状況により、財務基盤の安定を損なう可能性もあり不透明と判断する。

その為、募集対象者の拡大、教育事業に限らない収益事業を展開していくことも検討し、収入の安定化を図りたい。課題となる財務情報公開の体制準備を整えつつ、揺るぎない財務基盤を構築していきたい。

(学校関係者評価委員会における評価)

評価視点	4段階評価
①自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
②背景や課題への認識が適切かどうか	4
③改善方策としての取組みが適切かどうか	4

(学校関係者評価委員からのご意見)

各項目の評価について、委員からの意見・指摘等はなく、自己評価が妥当であるとの評価を受けた。

9. 法令等の遵守

(自己点検・自己評価における評価)

評価項目	4段階評価
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
・自己評価結果を公開しているか	3

(自己点検・自己評価における課題認識や改善方策)

ネットワークの整備やウイルス対策を万全にし、情報セキュリティを維持し、個人情報を守っていく。また情報管理への認識強化の為、新入職員を中心とした定期的な研修を行っていきたい。

自己評価の内容について具体的なフィードバックが不十分であると思われるので、自己評価について全学共通の認識を持ち課題の解決を行う組織体制を構築したい。

(学校関係者評価委員会における評価)

評価視点	4段階評価
①自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
②背景や課題への認識が適切かどうか	4
③改善方策としての取組みが適切かどうか	4

(学校関係者評価委員会からのご意見)

各項目の評価について、委員からの意見・指摘等はなく、自己評価が妥当であるとの評価を受けた。

10. 社会貢献・地域貢献

(自己点検・自己評価における評価)

評価項目	4段階評価
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3

(自己点検・自己評価における課題認識や改善方策)

本年度は、新型コロナウイルスの影響により、ボランティア活動や社会貢献活動等は、ほぼできなかつたが、新型コロナウイルスの感染が収束した場合、社会貢献・地域貢献については、学校施設の活用を行うことで、本校を知るきっかけになると捉えており、開かれた学校づくりを進めていきたい。

また、学生のボランティア活動については、学生に対し、ボランティア活動の意義ややりがいを知り周知する機会を設け、興味をもたせることで、積極的に参加する学生を増やしていきたい。

(学校関係者評価委員会における評価)

評価視点	4段階評価
①自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
②背景や課題への認識が適切かどうか	4
③改善方策としての取組みが適切かどうか	4

(学校関係者評価委員からのご意見)

各項目の評価について、委員からの意見・指摘等はなく、自己評価が妥当であるとの評価を受けた。

1 1. 国際交流

(自己点検・自己評価における評価)

評価項目	4段階評価
・留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	3
・留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4
・留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4
・学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	3

(自己点検・自己評価における課題認識や改善方策)

入学を希望する留学生は多いが、在留資格の認定が厳しい状況となっている。今後は在留資格の交付率が国によって異なることから、交付率の高い国の受入れ戦略を図り、また新規エージェントの開拓を推進していきたい。なお、新型コロナウイルスの影響により、在留資格は認定されても来日することが大変難しい状況が続いている。

(学校関係者評価委員会における評価)

評価視点	4段階評価
①自己点検・自己評価結果が適切かどうか	4
②背景や課題への認識が適切かどうか	4
③改善方策としての取組みが適切かどうか	4

(学校関係者評価委員からのご意見)

各項目の評価について、委員からの意見・指摘等はなく、自己評価が妥当であるとの評価を受けた。